

平成23年度 土浦市観光基本計画主要事業取り組み状況一覧

資料 1

1. 自然資産の魅力化

(1) 霞ヶ浦の水辺空間の活用（「湖（うみ）の巡り路」づくり）

霞ヶ浦や桜川などの自然景観を生かしながら、親水性を高め、身近に何度でも利用したくなるような自然体験の活動の場づくりを推進します。

主要事業（戦略プログラム）	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取り組み状況		備考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
<p>① 霞ヶ浦を生かしたヨット・フィッシングなど各種体験活動の推進（「ウォーターリゾートパーク」の整備）</p> <p>霞ヶ浦や桜川の水辺空間を生かしたヨット、フィッシング、川下り、サイクリングなどの多様なスポーツ・レクリエーション活動や観光遊覧船を活用した新たなイベントの創出、蓮田を活用した体験活動など、霞ヶ浦の雄大な景観や水辺を気軽に楽しめる体験の場づくりを推進します。 また、これら水辺空間を活用したスポーツ大会の誘致に努めます。</p>	○		商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> ・「土浦桜まつり2011」 新川水辺体験イベントの実施 (花見船、カヌー、アクセスディンギーなど) 場 所: 新川 神天橋公園 ＜＜震災のため中止＞＞ ・「土浦キララまつり2011」(土浦港会場) 実施日等: 8月7日 観光遊覧船無料乗船会の実施 湖上イベント(モーターボート、大型クルーザー、アクセスディンギー、小型ヨット乗船) ・観光帆曳船合同操業枠広げ 		
			農林水産課	<ul style="list-style-type: none"> ・霞ヶ浦周辺(上大津地区)都市と農村の交流推進事業 蓮作業体験、れんこん料理実習、蓮の観賞場所提供など、交流事業の具体策の検討 		
			公園街路課	<ul style="list-style-type: none"> ・「霞ヶ浦総合公園整備」 ・園路灯LED照明化(H22から) ・ジョギングコース弾性舗装(ゴムチップ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・「霞ヶ浦総合公園整備」 ・水上植物園の水車修繕 ・水上植物園の花蓮植え替え ・オランダ風車周辺修繕 	
			スポーツ振興課	<ul style="list-style-type: none"> ・「第21回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会」 場 所: (メイン会場)川口運動公園 ＜＜震災のため中止＞＞ 		<p>今後の取り組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「かすみがうらマラソン」における帆曳船と応援船の運航 ・水無し県などからのセーリング大会等の誘致 ・茨城県主催(国体、インターハイの予選)のセーリング競技会場の利用促進
			民間等	<ul style="list-style-type: none"> ・「霞ヶ浦クルーズ」 花火大会見学、コタツ船、屋形舟、ツアーの実施など 実施主体: ラクスマリーナ、霞月楼 ・「誰でも楽しもう霞ヶ浦」 カヌー、アクセスディンギー、水質調査など 実施日: 5月5日、7月17日、10月9日、1月8日 場 所: ラクスマリーナ 主 催: セイラビリティー土浦 		

<p>② 霞ヶ浦の水質浄化と環境学習の推進</p> <p>霞ヶ浦の水質浄化は本市最大の課題となっています。水質浄化のため、水辺景観事業を推進するとともに、霞ヶ浦をはじめとした水辺空間の環境保全意識啓発のため、小・中学校と連携した環境学習やエコツーリズムなど環境学習機会の充実を図ります。</p>	○	環境保全課	<p>「湖上セミナー」市民対象（一般公募） 水質検査等を行い水質浄化の意識の醸成を図る。 実施日：年2回開催 10月22日22人、3月24日30人予定 場 所：土浦港、湖上、水郷県民の森</p> <p>「親子水の探検隊」 霞ヶ浦及び桜川（源流）水質調査の実施 実施日：7月22日、30日、8月10日の3日間 参加人数：122名</p> <p>「水環境学習」 水質検査等の実施 実施日：小学生（11月5日40名）、中学生（11月12日24名）</p>		今後の取り組み H24年度に宿泊型「親子水の探検隊事業」を実施予定
		商工観光課			今後の取り組み 土浦発小さな旅のエコツアーの実施検討
		スポーツ振興課	<p>「第21回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会」 参加料の一部で「水質浄化基金」を設け、看板の設置、啓発グッズの作成を行う。 <<震災のため中止>></p>		H22に基金でスタートゲートを新設（H23から利用予定であったが震災のため中止）
		民間等	<p>「霞ヶ浦自然観察会」 主催：霞ヶ浦環境科学センター 「第16回泳げる霞ヶ浦市民フェスティバル」 実施日：7月18日 場所：旧京成ホテル跡地 主催：霞ヶ浦市民協会</p> <p>「夏まつり2011」 実施日：8月20日 主催：霞ヶ浦環境科学センター</p> <p>「霞ヶ浦横断遠泳大会」<<荒天のため中止>> 【今年度で無期限休止】 実施予定日：7月31日 主催：霞ヶ浦横断遠泳を楽しむ会実行委員会</p> <p>「霞ヶ浦一周サイクリング大会」<<震災のため中止>> 主催：茨城県サイクリング協会</p> <p>「第3回霞ヶ浦検定」 実施日：11月13日 主催：霞ヶ浦市民協会</p> <p>「エコキャンドルづくりワークショップ」 主催：市民ネットワークわくわくプロジェクト土浦 場所：モール505、ウララ、つくば市各所、かすみがうら市、牛久市ほか ・NPO団体等による霞ヶ浦・新川の清掃・浄化活動の実施</p>		今後の取り組み ・霞ヶ浦検定の継続実施 ・検定合格者の活用機会の創出検討
<p>③ 水郷筑波国定公園の玄関口の魅力化と水辺の交流空間づくり</p> <p>水郷筑波国定公園の玄関口として、土浦駅から土浦港までのアクセスロードの整備を図るとともに、土浦港周辺、国民宿舎「水郷」、茨城県霞ヶ浦環境科学センターなどの拠点施設のネットワーク化を図り、霞ヶ浦湖岸の一体的な魅力の向上を図ります。</p> <p>また、桜川の河川敷の親水性を高めるとともに、田村・沖宿地区の霞ヶ浦湖岸におけるワンドの形成や緩傾斜堤防整備など自然再生事業による親水空間の整備を促進します。</p> <p>国民宿舎「水郷」については、今後、市場ニーズをとらえ、サービスの向上と経営の改善に努めるとともに、施設環境の整備など魅力の向上を図ります。</p>	○	環境保全課	<p>田村・沖宿・戸崎自然再生協議会への参画 「霞ヶ浦グランドワーク」活動の実施 ・5月28日総会 ・6月4日、7月2日ヨシ植え準備</p>		
		商工観光課		<p>国民宿舎「水郷」施設の整備（現在は、霞浦の湯及び大ホールのみ営業） ・大ホールロビー空調機修繕 ・大ホール音響設備取換え</p>	<p>・2階ホールパーティション補修工事（震災対応） ・非常灯及び誘導灯設備の修繕（震災対応）</p>
		都市計画課			<p>平成24、25年度事業 ・かわまちづくり計画策定</p>
		道路課	<p>土浦駅東口付近歩道段差解消工事（バリアフリー） 土浦駅東口～旧港橋付近、川口運動公園付近</p>		
		公園街路課	<p>「四季の花暦管理事業」（桜川） 年2回のコスモス、ネモフィラの栽培</p>	川口二丁目地内（プロパスト事業用地）暫定広場整備工事	<p>今後の取り組み ・桜川緑地の利用推進 ・「四季の花暦管理事業」はH24年度中に廃止予定</p>
		民間等	<p>「田村・沖宿・戸崎自然再生事業」 国・県・市町村、NPO、地域住民などにより「自然再生協議会」を組織化し、自然再生事業整備をした区域の整備、メンテナンス等を行う。 主催：国土交通省</p>		

(2)新治・上高津の里山空間の活用(「里の巡り路」づくり)

小町の里や上高津貝塚周辺においては、自然環境に配慮しながら、里山の活用と農業体験や自然体験など地元の人との交流の場を創出する体験型観光を推進します。

主要事業(戦略プログラム)	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取り組み状況		備考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
<p>① 筑波山麓のスポーツ・レクリエーション活動の推進</p> <p>朝日峠展望公園でのパラグライダー等のスカイスポーツ、つくばりんりんロードや筑波山麓でのサイクリング、小野越峠や宝篋(ほうきょう)山などでのハイキング登山など、筑波山麓を活用した多様なスポーツ・レクリエーション活動を推進します。</p>	○		商工観光課	「水郷筑波サイクルリンク整備事業」の実施 ・小町の館レンタサイクル事業実施	・「第1回つくばりんりんロードサイクルツアー」実施 実施日:11月27日 ・小町の里周辺のハイキングルート検討	
			スポーツ振興課	「土浦マラソン」 実施日:12月4日 参加者:3229人 「第51回歩け会」(新治地区体育協会) 新治公民館～筑波山 実施日:1月2日 参加人数:300名 パラグライダースクールへの練習場、発着地の土地の貸し出し		今後の取り組み いしおかトレイルラン大会への後援(H24.4.29開催予定) (事務局:石岡トレイルランクラブ)
			民間等	「第7回小町ウォーク」の実施 主 催:新治商工会 小町の館～朝日峠展望公園 実施日:11月26日 参加人数:30名 主 催:新治商工会		
<p>② 新治地区における都市と農村の交流事業の推進</p> <p>美しい田園風景の広がる小町の里周辺においては、農業体験、地元の味や人との出会いとふれあいなど、都市と農村との相互交流を推進するとともに、直売所やインターネットを活用した地場産品の販売促進の仕組みづくりに取り組みます。</p>	○		商工観光課	「小町の館もち米づくり体験試行事業」 場所:小町の館 事業:田植え、稲刈り、もちつき大会	小町の館体験館で行う体験メニュー検討(自然部会)	今後の取り組み 小町の館体験館工事着工
			農林水産課	「都市と農村の交流推進事業」 ・土浦市新治地区都市と農村の交流推進協議会の運営 ・地元農産物を活用した農産物加工品(ジャム)等の製造 ・農業体験事業(そば打ち体験) ・地域の活用資源の調査 「小町の館もち米づくり体験試行事業」共催 場所:小町の館 事業:田植え、稲刈り、もちつき大会		今後の取り組み 農業体験事業の推進
			民間等	「小町ふれあいまつり」の実施 内容:常陸秋そばの新そばまつり 場所:小町の館 実施日:11月26日 主催:土浦市農業公社		
<p>③ 「里山エコ・ミュージアム」の推進</p> <p>新治地区については、「小野小町伝説」の入り口である小町の館のビクターセンター機能の充実を図ります。また、小町ゆかりの地や日枝神社・東城寺などの神社仏閣を結ぶ史跡巡りの紹介や山桜・ホテル、流鏝馬まつり・からかさ万灯など里山の四季折々の自然・催事の紹介を行うほか、小野越峠や宝篋(ほうきょう)山のハイキングコースの整備を行うなど、地域全体を「エコ・ミュージアム」に見立てた一体的なイメージづくりに取り組みます。 上高津地区については、縄文時代の遺跡である上高津貝塚とその周辺の豊かな里山の自然を生かし、自然と歴史・文化を実体験・学習できる場の整備に努めます。</p>	○		環境保全課	板橋区との環境学習交流の実施 板橋区と土浦市で毎年毎に開催 実施日:8月21日(板橋区を訪問。H24年度は土浦市開催予定)		
			商工観光課	小町の館もち米作り体験	・小町の館体験館の基本設計・実施設計 ・小町の里周辺のハイキングルート検討(自然部会) ・小町の館体験館で行う体験メニュー検討(自然部会) ・小町の里腰かけ石周辺の整備 ・小町の館周辺ホテル生息状況調査 ・小町ふれあい広場水車水輪改修工事	今後の取り組み 小町の館体験館工事着工 小町の里周辺のハイキングルート整備
			上高津貝塚博物館	各種講座の開催(縄文土器作りやはたおり体験等)		

(3)桜で魅(み)せる「花の巡り路」づくり

市の花「サクラ」をはじめ、霞ヶ浦湖岸に広がる「蓮」の花や霞ヶ浦総合公園のチューリップなど市内各所の花の見所を生かした「花のまち」づくりに取り組みます。

主 要 事 業 (戦略プログラム)	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取り組み状況		備 考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
<p>① 市の花「サクラ」や「蓮」など花を生かした観光の推進</p> <p>市の花「サクラ」を生かした花のまちづくりのために次のような事業に取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> 本市の桜の名所である桜川や新川の堤桜(堤防上の桜並木)、県立中央青年の家へと続く竜ヶ峰の並木など、桜の木の延命措置 桜の苗の植樹や桜を守り育てる仕組みづくり(桜木のアダプト制度の創設) 船上から桜を見る花見舟の運航や堤桜のライトアップの実施 県指定の天然記念物真鍋小学校の桜や土浦城址(亀城公園)、桜川・新川の堤桜、乙戸沼公園、小野地区の山桜など桜の名所・鑑賞ポイントの紹介など <p>また、蓮田を鑑賞できる場所の整備や蓮の花の写真撮影会などの新たなイベントの開催、桜川の河川敷を活用し「花の咲く川」とする活動の推進、霞ヶ浦総合公園のチューリップなど、花を活用した花のまちづくりに取り組みます。</p>	○		商工観光課	<p>「土浦桜まつり」 亀城公園をメイン会場に市内各所で実施。 ・新川、桜川、亀城公園、乙戸沼公園、土浦市役所のぼんぼり装飾とライトアップ ・市、観光協会ホームページ上での桜の見どころ紹介 ・流鏝馬祭送迎バス ・桜巡りバスの運行 真鍋の桜など桜の名所を巡るレトロバス運行 <<震災のため中止>></p>		
			農林水産課	<p>・「都市と農村の交流推進事業」 草花等の植栽による景観整備 (ヒマワリ等を小町の里周辺に植栽) ・「花の展覧会」 実施日:1月28日、29日 来場者数:3,000人</p>		
			耕地課	<p>「鶴沼公園施設管理」 ・剪定、除草、薬剤散布 ・トイレ清掃管理</p>		
			公園街路課	<p>・「新川・桜川の桜樹延命処置業務、桜樹剪定」 ・「竜ヶ峰桜樹剪定」 ・「桜川の四季の花暦管理事業」 年2回のコスモス、ネモフィラの栽培 ・「霞ヶ浦総合公園のチューリップ」 4月 霞ヶ浦総合公園チューリップ(3万本)の植栽 10月 掘り起こされた球根を緑化フェアで配布 ・「第30回緑化フェア」の開催 ・霞ヶ浦総合公園整備事業 ・乙戸沼公園整備事業 (バリアフリートイレへの改修、乙戸沼スイレン除去)</p>		<p>今後の取り組み ・「霞ヶ浦総合公園のチューリップ」などへの市民参加の仕組みづくり ・「桜川の四季の花暦管理事業」はH24年度中に廃止予定</p> <p>平成24年度事業 ・乙戸沼公園のジョギングコース整備</p>
			文化課	<p>「真鍋のサクラ樹勢回復状況調査」 「県指定天然記念物真鍋のサクラ」の管理</p>		
			民間等	<p>「第6回土浦の写真コンテスト」 応募点数:191点 主催:観光協会</p> <p>「桜川花見船」運航 実施日:3月26日～4月10日 主催:ラクスマリーナ</p>		

2. 歴史資産の魅力化

(1) 土浦城と城下町の魅力づくり

城下町の雰囲気を感じることでできる土浦城址周辺の魅力化を図り、土浦らしさの創出に努めます。

主要事業（戦略プログラム）	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取組み状況		備考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
① 土浦城址と周辺の歴史資源の保存と整備 土浦城址周辺には多くの文化財や史跡などが残されており、本市の最も重要な観光資源の一つとなっています。これらの歴史資源の保存と整備について検討を行います。	○		文化課			都文館正門、土浦城櫓門、石造物等修繕(震災対応) 平成24年度以降事業 ・矢口家住宅修復
② 土浦城址(亀城公園)や旧水戸街道中城通りの歴史的景観の整備推進 土浦城址(亀城公園)や旧水戸街道中城通りについては、「歴史の小径整備事業」により歴史的風情が感じられる道づくりを推進するとともに、暖簾や行灯を設置し歴史情緒を演出するなど、歴史的景観の魅力の向上を図ります。	○		商工観光課			今後の取組み 中城通り沿いの町並み等歴史景観の保存の 仕組みづくり
			都市計画課	・「歴史的町並み景観形成事業」 土浦・中城倶楽部による中城通りの景観向上活動への支援 ・「土浦市景観計画」の実施 重点地区の位置付け(霞ヶ浦湖畔地区、筑波山麓地区、城下町とその周辺地区、JR土浦駅周辺地区)	・土浦小学校前歴史の小径整備事業の道路設計に向けた住民ワークショップの開催 ・土浦市景観条例の施行	今後の取組み 中城通り沿いの町並み等歴史景観の保存の 仕組みづくり(修景補助等)
			公園街路課		土浦小学校前歴史の小径整備に向けた測量、実施設計委託	今後の取組み 土浦城址を中心とした歴史的資源と道路との調和 による独自の町並形成を図る
			文化課			今後の取組み 中城通り沿いの町並み等歴史景観の保存の 仕組みづくり

(2) 歴史情緒を生かしたイベントの開催と伝統文化の継承

土浦城址周辺や旧水戸街道沿いの街並みなどの歴史的建造物や景観を生かしたイベントを開催し歴史情緒の漂うまちづくりを推進します。また、本市固有の伝統行事の発掘・活用による伝統文化の継承に努めます。

主要事業（戦略プログラム）	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取組み状況		備考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
① 城下町の歴史的景観や情緒を生かしたイベントの開催 雛まつり、桜まつり、薪能、關流砲術など城下町の景観と風情を生かしたイベントを開催し、歴史情緒の演出によるまちの魅力化を図ります。また、行灯まつりや刻の太鼓の通年化など、市民を主役とした新たなイベントづくりに取り組みます。	○		商工観光課	歴史的景観と風情を生かしたイベントの実施 ・第8回土浦の雛まつり ・土浦菊まつり ・「まちなか活き活き鯉のぼり事業」 亀城公園のお堀に鯉のぼりを掲出 商店街等規模を拡大しまちなかへ掲出 <<震災のため中止>>		平成24年度事業 ・シンボル鯉のぼりの掲出
			文化課	「第14回土浦薪能」 実施日：9月3日 来場者数：450人		
			博物館	「土浦城ウォッチング」(博物館) 史跡の保存と活用 実施日：3月25日予定		
			民間等	「刻の太鼓」の実演 場所：土浦城址 櫓門 実施日：6月10日 実施主体：刻の太鼓保存会		今後の取組み ・雛まつりへの参加 ・行灯まつりの実施 ・夏のイベント時「打ち水」イベントを入れるなど環境意識を高めるイベントづくりの実施

主 要 事 業 (戦略プログラム)	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取り組み状況		備 考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
② 本市固有の伝統文化の継承 流鏝馬まつり、からかさ万灯、田宮ばやし、帆曳船など、本市固有の伝統行事を掘り起こし、観光資源として活用するとともに、後継者の育成など伝統文化の継承に努めます。	○		商工観光課	「観光帆曳船の運航」 実施日：7月21日～10月16日土・日・祝日		今後の取り組み 観光帆曳船操舵技術伝承のための方法を検討
			文化課	「伝統文化の保存」 ・県指定無形民俗文化財(田宮ばやし保存会、大畑からかさ万灯保存会)への補助 ・文化財の説明看板の設置(八坂神社他)		今後の取り組み H24年度「郷土民俗芸能のつどい」(茨城県主催)を土浦市で開催
			博物館	「伝統文化の保存」 ・無形文化財の映像等による保存の取り組み ・どんど焼きの実施 ・土浦ミュージアムセミナー(再掲) 「刻の太鼓」の実演		

(3) 物語性のある歴史散策ルートの設定

物語性のある観光モデルコースや散策コースの設定など、来訪者が楽しんで歩ける歴史散策ルートづくりを行います。

主 要 事 業 (戦略プログラム)	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取り組み状況		備 考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
① 街道ウォークや小町ゆかりの地巡りなど歴史散策ルートの設定 物語性のある観光モデルコースや散策コースの設定など、来訪者が楽しんで歩ける歴史散策ルートづくりを行います。	○		商工観光課		「土浦古絵図まち歩きマップ」を活用した観光ルートの設定(歴史部会) (再掲) 小町の里周辺のハイキングルート検討	今後の取り組み 小町の館体験館工事着工 小町伝説を活かした散策ルートの整備
			民間等		まちなか散歩絵地図の作成 主催：土浦商工会議所 作成部数：6000部(予定)	

3. 文化資産の活用

(1) 伝統的な食文化の発信と新たな食の開発

土浦ならではのさまざまな食・特産品を生かして、土浦の食文化の発信と新たなみやげ品などの開発に取り組みます。

主要事業（戦略プログラム）	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取り組み状況		備考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
① 土浦自慢の食の掘り起こしと食の開発 地元の人々に愛されている地の物（季節・数量限定商品など）、これぞ土浦といった自慢の食や特産物について、生産者、販売者、消費者が一体となった研究会を立ち上げ、掘り起こしを行うとともに、地元の食材や技術を生かした新たな食・みやげ品の研究開発と販路の開拓について検討を行います。 その中で桜川の花見と弁当、街角での焼きわかさぎ売りなど伝統的な生活文化と絡めた物語性の創出や店頭での実演販売などパフォーマンスを取り入れた食の魅力づけを行います。 また、食事処やみやげ品店、地元の食材を使ったレシピなどを掲載した「食」のマップを作成し、土浦ならではの食文化の発信に努めます。	○		商工観光課	「土浦食のまちづくり推進協議会」の運営 ・カレーフェスティバル開催運営 ・普及推進、広報事業 ・食のイベントの参加 ・事業者部会の支援		今後の取り組み ・「土浦食マップ」の作成 ・食に関する研究会の支援
			農林水産課	「農産物ブランド化推進協議会」の設置（平成21年度～） ・農産物の発掘 生産者への意識啓発 ・認証制度の確立 ロゴの作成		平成24年度事業から 農産物ブランド化事業の確立、実施
			民間等	「花火弁当」の企画・販売 9業者 24種類 実施主体：土浦名物弁当事業者部会		今後の取り組み ・食に関する研究会の立ち上げ ・新たな名物弁当の研究・開発
② つちうらカレー物語など食のまちづくりの推進 ツェッペリン伯号の本市への飛来にちなんだつちうらカレー物語、カレーフェスティバルやC-1（カレーナンバー1）グランプリの開催などカレーによるまちづくりを推進します。 また、本市の歴史、自然、イベントなどの観光資源と食をマッチングさせた土浦ならではの食を生かしたまちづくりを推進します。	○		商工観光課	「第8回つちうらカレーフェスティバル」の実施 実施日：11月19日 場 所：川口運動公園 来場者数：12,000人 ・「第4回C-1グランプリ」開催 参加店数：主業部門22店、創作部門18店		今後の取り組み C-1グランプリ全国大会の実施検討
			農林水産課	「れんこん料理フェア」の実施	「れんこん料理フェア」の実施 カレーフェスティバル会場でのれんこん料理フェスタ2011の同時開催	
			民間等	「つちうらカレー物語事業者部会」による事業展開 ・カレー研究会の実施 ・「ツェッペリンカレーデラックス」の販売 ・カレーマップの更新 事務局：土浦商工会議所		今後の取り組み ・B-1グランプリへの参加検討 ・C-1グランプリ全国大会の実施検討
③ 土浦の食文化の発信拠点の整備・充実 土浦の風土にふれあいながら、土浦ならではの食文化を体験できる場を整備します。 土浦ならではの食を提供する場としては国民宿舎「水郷」を、みやげ品の販売については「まちかど蔵」を、それぞれ土浦の食文化の発信拠点として整備・充実を図ります。 また、くだものや常陸秋そばなど地元特産の農産物を活用した、小町の里における新たな交流拠点の整備について検討します。	○	○	商工観光課		効果的な土産品の紹介方法の検討（おもてなし部会）	
			民間等	（再掲） 「小町ふれあいまつり」の実施（農業公社）		今後の取り組み 新たな土産品の研究開発（観光協会）

(2)「土浦の花火」とイベント・文化行事の充実

土浦全国花火競技大会やかすみがうらマラソン大会など、既存のさまざまなイベントの一層の充実と産業観光の推進を図るほか、スカイスポーツなど新たなイベントづくりに取り組みます。

主要事業（戦略プログラム）	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取り組み状況		備考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
① 「土浦の花火」の魅力向上と全国発信 日本三大花火大会に数えられる土浦全国花火競技大会の魅力の向上に努め、「花火のまち」づくりを推進するとともに、「土浦の花火」を全国に発信し本市の知名度の向上に努めます。	○	○	商工観光課	<ul style="list-style-type: none"> 大会提供ワイドスターマイン「土浦花火づくし」の充実 「イーアスつくばでの土浦全国花火競技大会の紹介」紹介パネル、写真の展示 「第3回花火フォトコンテスト」の実施 花火フォトコンテスト入賞作品展示（市内各所） 花火切手シートの作成 	<ul style="list-style-type: none"> 第80回記念エンディング花火の打上げ 東日本大震災慰霊花火の打ち上げ（震災対応） いばらきメディアアップ大賞受賞 	今後の取り組み ・花火サポーターの養成 ・花火検定の実施
② 既存イベントの魅力化 かすみがうらマラソン大会、桜まつり、キララまつり、産業祭、ウインターフェスティバルなど既存イベントの魅力の向上と市民参加によるふれあいと交流を実感できるようなイベントづくりに取り組みます。	○	○	商工観光課	「桜まつり2011」 ・新川花見舟（ろ舟）の運航 <<震災のため中止>> 「ランナーズヴィレッジ」の実施 かすみがうらマラソン時に土浦まちなか元氣市を同時開催 <<震災のため中止>>	「土浦ドリンクラリー」の実施 土浦まちなか元氣市と同時開催。「サウンド蔵土浦2011（ジャズフェスティバル）」と一体的にPR。 実施日：9月17日	今後の取り組み 大学と連携した既存イベントの魅力化
			文化課	「第14回土浦薪能」 実施日：9月3日 来場者数：450人		
			スポーツ振興課	「第21回かすみがうらマラソン兼国際盲人マラソンかすみがうら大会」 ・車いすフルマラソンの実施 ・「ランナーズヴィレッジ」の実施 ・かすみがうらマラソン、三浦マラソン、山中湖マラソンの3大会参加者に地元名産品の贈呈 ・ウォーキング大会の同時開催 <<震災のため中止>>		平成24年度事業 「かすみがうらマラソン」での、新規企画 ・茨城空港（札幌便、神戸便）を利用したツアー ・東京駅、TXつくば駅からのバスツアー ・第22回を記念した「夫婦（ふうふう）」参加ツアー ・スポーツDJの導入（H23利用予定であったが震災のため中止） ・大会後夜祭の開催
			民間等		既存イベントの市民参加 ・主催：市民ネットワークわくわくプロジェクト土浦 「土浦全国花火競技大会」パンフレットの販売と案内 「トゥインクルナイト モール505」イベント実施 ・主催：NPO法人まちづくり活性化土浦 「キララまつり」歌手Jamosaのライブ開催、浴衣プレゼント実施	
③ 工業集積を生かした産業観光の推進 本市には、「土浦・千代田工業団地」、「テクノパーク土浦北」、「東筑波新治工業団地」、「土浦おつ野ヒルズ」の4つの工業団地があります。日立建機土浦工場での世界最大級の建設機械の製造工程見学など、工業集積を生かした産業観光に積極的に取り組みます。	○	○	商工観光課			今後の取り組み 産業観光受け入れ先と見学ツアー紹介の実施
			民間等	柴沼醤油醸造、日立建機工場見学の受け入れ		
④ 水辺と空を活用した新たなイベントづくり カヌーマラソンやいかだ下りなど霞ヶ浦や桜川の水辺空間を活用した新たなイベントや、パラグライダーを活用した新たなイベントの創出について検討します。	○	○	商工観光課			今後の取り組み ・いかだ下り、カヌー下りなどのイベントの検討
			民間等	・「屋形船」の運航 実施主体：霞月楼 ・「桜川モーターボート花見船」の運航 ・船からの花火観覧ツアー 実施主体：ラクスマリナー		今後の取り組み ・いかだ下り、カヌー下りなどのイベントの実施 ・パラグライダー大会の誘致・開催（こまちパラグライダースクール）
⑤ 飛行船を活用したまちづくり 市民との協働により、飛行船基地の誘致に努めるとともに、イベント等への飛来の要請など、飛行船を活用したまちづくりを推進します。	○	○	商工観光課			
			民間等	ツェッペリンカレーの普及		

4. 人的資産の活用

(1) 市民の積極的な参加促進

郷土を知る場や来訪者を受け入れる意識づくりに取り組み、郷土愛とおもてなしの心の醸成を図るとともに、積極的な市民参画の仕組みづくりについて検討を行います。

主要事業(戦略プログラム)	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取り組み状況		備考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
<p>① 「土浦ファン」づくり</p> <p>現在、本市においては、観光ボランティアガイドなど各種団体が積極的に活動を行っていますが、今後、さらに多くの方に土浦を知っていただくため、市民や次世代の土浦を担う子どもたちなどを対象に、本市の歴史、自然、イベントなどを学ぶセミナーを開催し、本市の魅力の発見と郷土愛の醸成を図る土浦のファンづくりに取り組みます。</p> <p>また、歴史資源や自然資源の案内・紹介をする「歴史の語り部」や「自然案内人」の発掘と育成に努めます。</p> <p>さらに、本市観光のエキスパートとなる「土浦コンシェルジュ」など、新たな人材の育成についても検討します。</p>	○	○	政策企画課	出前講座の実施 実施日：10月28日 参加人数：11人		
			商工観光課	「夏休み宿題応援講座」の協力		
			上高津貝塚	<ul style="list-style-type: none"> ・「第35回子ども郷土研究」 応募：107作品、149名 ・「夏休みファミリーミュージアム」 句玉づくり、土器づくりなど ・特別展、企画展等の開催 ・講演会、学習講座の開催 	テーマ展「古代の大津郷～霞ヶ浦にのぞむ新しいムラ」 霞ヶ浦北岸を歩くバスツアー	今後の取り組み 観光ボランティア養成講座への協力
			博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・「夏休みファミリーミュージアム」 親子史跡めぐり、はたおり教室など ・特別展、企画展等の開催 ・講演会、学習講座の開催 		今後の取り組み 観光ボランティア養成講座への協力
			図書館	「夏休み宿題応援講座」の実施 土浦の祭り、霞ヶ浦、歴史、環境衛生に関する講座		
			民間等	(再掲) 「第3回霞ヶ浦検定」の実施	土浦まち歩き学検定の実施 実施主体：土浦市観光協会 申込者数：84人	今後の取り組み 観光ボランティア養成講座の実施
<p>② 市民参画の仕組みづくり</p> <p>「イベントサポーター制度」の創設など、市主催のイベント等への市民の積極的な参加・協力を推進するとともに、市民や市民団体によるイベントの企画や観光施設の運営への参画など、市民参画の仕組みづくりについて検討します。</p> <p>また、自然資源や歴史資源の所有者と協力し、それぞれの資源の保存と活用に対する理解と協力の仕組みづくりについて検討します。</p>	○	○	商工観光課	土浦全国花火競技大会翌朝の清掃活動 参加者数：21団体 約2400人		平成24年度事業 観光ボランティアガイド協会と連携した 観光モデルコースづくり
			文化課	「土浦市観光戦略推進会議専門部会」の開催 部会数：3部会(自然、歴史、おもてなし) 委員数：38名		今後の取り組み 花火サポーターの養成
			文化課	イベントへの市民の参加 ・文化財周辺の環境美化活動(草刈、ごみ清掃など) ・文化財防火訓練	イベントへの市民の参加 ・文献の発行に向けた調査	今後の取り組み 文化財保持者との協力関係の構築などの取り組み
			上高津貝塚	イベントへの市民の参加 ・土器づくり、あんぎん(古代の織物)づくり体験の指導等		
			博物館	イベントへの市民の参加 ・機織り体験講座の指導		
民間等	<p>「市民ネットワークわくわくプロジェクト土浦」の活動 ・土浦全国花火競技大会、キララまつり、ドリンクラリーがんばる土浦、トゥインクルナイト モール505の参加協力</p> <p>「土浦・中城倶楽部」の活動 ・雛まつり、キララまつり時の参加協力</p> <p>「楽消隊」の美化活動 ・落書きを消す市民団体</p>	「(仮)土浦まちなかファン倶楽部」の結成 主催者：土浦商工会議所、NPOまちづくり活性化土浦				

5. 訪れやすいまちづくりの推進

(1) 受け入れ態勢の充実

観光施設等に訪れる人々がきめ細やかな対応を受けることができる態勢づくりを推進します。

主 要 事 業 (戦略プログラム)	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取り組み状況		備 考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
<p>① 来訪者の立場に立った親切な案内等の態勢の充実</p> <p>観光施設でのきめ細やかな対応や、観光を通じた市民との交流の実現により、本市に訪れるあらゆる来訪者が市内を楽しく快適に散策するために次のような受け入れ態勢づくりを推進します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・観光施設やバスなどの乗り物へのボランティアガイドの配置 ・名所旧跡の説明や展示会での作品解説など音声ガイドの整備 ・駐車場、トイレ、休憩場所、みやげ品販売所等の案内標識の整備 ・外国人観光客に対応したガイドマップや案内標識の整備 ・災害時の避難場所などを表示した観光ハザードマップの作成 ・バス路線図などの交通手段がわかりやすく見やすいガイドマップの作成 など 	○	○	商工観光課	土浦全国花火競技大会公式プログラムの英語訳及び競技玉の英語アナウンス		今後の取り組み 携帯端末を活用した観光情報案内の提供
			都市計画課	土浦駅西口バス乗り場の案内板の修正	<ul style="list-style-type: none"> ・荒川沖駅東西口バス案内看板設置 ・公共サイン計画の基礎調査 	今後の取り組み <ul style="list-style-type: none"> ・歴史の小径整備事業においてまちなかの通りに愛称をつける ・案内看板の設置(土浦駅前通り)
			公園街路課	(再掲) ・霞ヶ浦総合公園整備事業 ・乙戸沼公園整備事業 (バリアフリートイレへの改修, 乙戸沼スイレン除去)	<ul style="list-style-type: none"> ・亀城公園(バリアフリートイレへの改修) ・荒川沖駅東口(バリアフリートイレへの改修) ・朝日峠展望公園の駐車場改修 	

(2) 交通体系の整備

市外からのアクセス性の向上と市内での移動等の利便性の向上を図り、訪れやすいまちづくりを推進します。

主要事業（戦略プログラム）	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取り組み状況		備考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
<p>① 本市への交通アクセスの向上</p> <p>（仮称）朝日トンネルの整備、JR常磐線の東京駅乗り入れと特急列車の増発と停車駅の増（特急スーパーひたちの土浦駅停車等）の促進、TXつくば駅と本市とを結ぶ交通手段利便性の確保など、更なる本市へのアクセス性の向上を図り、来訪者の利便性の向上を図ります。</p>	○		政策企画課	「空港利用促進協議会」 茨城空港周辺自治体、企業による利用促進		
			商工観光課			今後の取り組み 土浦全国花火競技会時のTXつくば駅と会場とのアクセスの検討
			都市計画課	・「茨城県常磐線輸送力増強期成同盟会」による事業実施 JR本社への東京駅乗り入れ要望を関係団体とともに行った。 ※JRでは常磐線東京駅乗り入れ工事を実施（～H25） ・より多くの常磐線東京駅乗り入れ本数の確保、スーパーひたち土浦駅停車本数の増大要望		
			公園街路課	「朝日トンネル整備事業」 H24年度内に開通予定		
			民間等	土浦駅～イオンSC～TXつくば駅を結ぶバス運行 実施主体：JRバス関東		
<p>② 公共交通などを活用した回遊性の向上</p> <p>「キララちゃん」バスや路線バスの活用、定期観光バスや観光タクシーの導入の検討、レンタルサイクルの整備など、来訪者が快適に市内を観光できるように公共交通などを活用した回遊性の向上を図ります。</p>	○		商工観光課	「キララバス利用促進研究事業」 アンケートの実施 「水郷筑波サイクルリンク整備事業」 ・レンタサイクルの実施 （土浦まちかど蔵、小町の館、ほっとONEに設置）		今後の取り組み 広域レンタサイクルシステムの構築
			都市計画課	・「土浦市地域公共交通活性化協議会」の開催 年4回 ・土浦駅西口バス乗り場の案内板の修正	・コミュニティバス試験運行（新治地区） ・荒川沖駅東西口バス案内看板設置	
			民間等	「キララちゃんバス利用促進」 バスの回数券と各事業者がタイアップした商品割引券 実施主体：NPOまちづくり活性化土浦	ノンステップバスへの車両入れ替え（一部路線） 実施主体：NPOまちづくり活性化土浦	
<p>③ 誰にでも歩きやすく歩いて楽しい環境の整備</p> <p>歴史的街並みや霞ヶ浦、筑波山麓の豊かな自然を「ゆっくりと」「楽しみながら」「安心して」歩いて観光できるよう、トイレやベンチの設置、電線地中化、駅周辺の移動の円滑化の推進など、すべての人に対応した道路・施設の整備に努めます。</p>	○		商工観光課	・「まちなか賑わいパラソル事業」の実施 ・「まちなかフラワー事業」の実施		今後の取り組み サイクリングロード、散策路へのベンチの設置
			都市計画課	・土浦駅西口ペDESTリアンデッキへのエレベータ設置 ・土浦駅東口、荒川沖駅に障害者用乗降場の設置 ・土浦駅、荒川沖駅、神立駅周辺のバリアフリー化の推進 ・バリアフリー教室（主に学生、一般対象） 実施日：11月20日 参加人数：30人		
			公園街路課	（再掲） 霞ヶ浦総合公園整備事業 乙戸沼公園整備事業 （バリアフリートイレへの改修、乙戸沼スイレン除去）		（再掲） 平成24年度事業 乙戸沼公園のジョギングコース整備
			道路課	・荒川沖郵便局前道路、神立中央通りの道路修繕（バリアフリー） ・荒川沖駅前東通り線の点字ブロック設置		
<p>④ 水郷・筑波大規模自転車道の整備と利用促進</p> <p>「つくばりんりんロード」と「霞ヶ浦自転車道」の2つの自転車道を結ぶ水郷・筑波大規模自転車道の整備を促進するとともに、自転車道周辺に広がる雄大な霞ヶ浦や蓮田の景観、筑波山麓の史跡などの見どころを紹介する案内標識の設置と各観光ポイントまでのルート整備を行うほか、休憩場所の整備など利便性の向上による利用の促進を図ります。 また、城下町の街並みや食事処の紹介など、2つの自転車道の結節点である市中心部への自転車道利用者の誘導に努めます。 さらに、広域レンタルサイクルシステムの整備や恋瀬川サイクリングロードとの連携など周辺市町村や関係団体と連携した広域サイクリング圏の構築を推進します。</p>	○	○	行政経営課	霞ヶ浦自転車道の早期整備について県へ要望 （土浦市、かずみがうら市、行方市、潮来市）		
			商工観光課	（再掲） 「水郷筑波サイクルリンク整備事業」 ・レンタサイクルの実施	（再掲） ・「第1回つくばりんりんロードサイクルツアー」実施 実施日：11月27日	今後の取り組み つくばりんりんロード、霞ヶ浦自転車道を活用した 広域レンタサイクルシステムの構築
			道路課	りんりんロードの休憩所（虫掛、藤沢）、トイレの清掃など環境美化		

⑤ 案内標識の整備充実 本市への来訪にはマイカーを利用する方が多いことから、主要な観光施設等へ来訪者がスムーズに訪れることができるよう主要幹線道路に案内標識を整備します。 また、歩いて観光する方に対する案内標識の充実努めます。	○	商工観光課			今後の取り組み 小町の里周辺の案内看板の設置
		都市計画課	土浦駅西口バス乗り場の案内板の修正	・荒川沖駅東西口バス案内看板設置 ・公共サイン計画の基礎調査	今後の取り組み ・歴史の小径整備事業においてまちなかの通りに愛称をつける ・案内看板の設置(土浦駅前通り)
⑥ 水上交通など新たな交通手段の創設 潮来や浮島など霞ヶ浦の拠点を結ぶ舟運や桜川の屋形船の運行など水上交通の整備について検討します。	○	商工観光課			今後の取り組み ・市町村、民間事業者との連携による舟運事業の実施 ・桜川、霞ヶ浦総合公園等への棧橋の設置検討
		民間等	・潮来、佐原への船の運航 実施主体:ラクスマリーナ (再掲) ・屋形船運航:霞月楼		今後の取り組み 霞ヶ浦沿岸市町村や民間等との連携による舟運事業の実施
⑦ 主要幹線道路における立ち寄り施設の整備・機能充実 本市を通る国道6号や125号、354号などは、マイカー利用者など市外からの来訪者の主要なアクセスルートとなっており、これら主要幹線道路沿いの立ち寄り施設の整備と活用について検討します。 また、立ち寄り施設の整備にあたっては民間活力の導入による施設整備を検討します。	○	商工観光課	イオン土浦ショッピングセンターへの観光パンフレットの配備 「まちの駅」の整備とパンフレットの設置 14店舗 市内集客施設(湯楽の里)での観光パンフレットの設置		今後の取り組み コンビニ、ガソリンスタンド、農産物直売所を活用した観光情報の提供

6. 広域連携の推進

(1) 広域観光ネットワークの構築

国や県、周辺市町村や民間団体との連携を強化することにより、広域的・立体的なネットワークの構築を図ります。

主要事業(戦略プログラム)	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取り組み状況		備考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
① 霞ヶ浦・筑波山麓を生かした広域観光の推進 水郷筑波国定公園協会、筑波ブロック広域観光連絡協議会等の活用により、霞ヶ浦や筑波山麓を生かしながら、周辺地域に点在する観光資源をネットワーク化し、更なる地域の魅力向上を図るなど、広域的な視点での観光施策を推進します。	○	○	行政経営課	「茨城県霞ヶ浦環境創造事業推進協議会」 ・第3次アクションプランの総括 「霞ヶ浦大規模自転車道建設促進期成同盟会」 ・霞ヶ浦自転車道の早期整備について県へ要望	「茨城県霞ヶ浦環境創造事業推進協議会」 ・第4次アクションプランの策定	
			商工観光課	「筑波ブロック観光連絡協議会」 ・そば打ち大会の実施 ・秋葉原、壬生での観光キャンペーン 「圏央道利用促進協議会」 ・特典付きチラシの作成	「つくばりんりんロード利活用促進会議」 ・つくばりんりんロードサイクルツアーの実施	今後の取り組み 広域観光に係る各協議会の事業の活性化と連携の強化

7. 情報発信の推進

(1) 観光情報提供の充実・強化

市民をはじめ来訪者の観光行動を積極的に促すためには、効果的な観光情報の提供が重要です。

主要事業（戦略プログラム）	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取組み状況		備考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
① 情報技術の活用と観光情報のデジタル化 車を利用して本市を訪れる方が多いことから、カーナビゲーションシステムなど新たな情報技術を活用した観光情報の提供について検討を行います。 また、パソコンや携帯電話を使った情報の入手が増えていることから、観光資源のデータベース化やガイドマップのデジタル化、ライブカメラによる動画の配信、二次元バーコードやGPS機能を利用した情報の提供など、観光情報のデジタル化を推進します。	○	○	広報広聴課	市民アナウンサーの活用(各種イベントのレポート)	市ホームページの一部変更 ・トップページ及び雛型のデザイン変更 ・携帯端末用トップページの作成	平成24年度事業 ・学生アナウンサーの活用 ・子供向けの市ホームページ制作(キッズページ)
			商工観光課	・土浦全国花火競技大会英訳パンフレットホームページ掲載 ・土浦全国花火競技大会ホームページ上での写真、動画配信		今後の取組み 携帯端末を活用した情報案内の提供
② 観光情報センターとしての機能の向上 土浦駅の観光案内所、まちかど蔵、小町の館などについては、きめ細やかな観光情報と休憩の場を提供する観光情報センター機能の向上を図ります。また、店舗等の民間施設の観光情報センターとしての活用について検討します。 整備にあたっては外国人観光客にも配慮した施設整備に努めます。	○	○	商工観光課	・「まちの駅」の整備 13→14店舗に増 ・「まちなか交流ステーションほっとOne」の運営		
			民間等	土浦市観光パンフレットの設置 イオン土浦SC	土浦市観光パンフレットの設置 ベルチ土浦(いばらきお国自慢コーナー)	

(2) 効果的な宣伝の展開

観光客を本市へ導くため、マスメディアの活用や旅行代理店などの関連企業と連携した誘客活動、魅力ある観光ガイドマップの作成などにより、全国的な知名度向上に取り組めます。

主要事業（戦略プログラム）	取組の時期		主な主管部署	平成23年度 取組み状況		備考
	短期	長期		継続事業	新規事業	
① つちうらフィルムコミッションの推進 本市では既に「つちうらフィルムコミッション」を設立し、映画やテレビドラマなど各種ロケ等への支援に取り組んでいます。今後は旅番組など本市の魅力を紹介する番組の誘致や、ロケ地を効果的に使ったツアーの企画など、フィルムコミッションを活用した観光振興に取り組めます。	○		商工観光課	・ロケ誘致実績 15作品(1月末現在) 主な作品:映画「ヒミズ」,「花蓮」,バラエティー「キッチンが走る」など ・フィルムコミッションブログ「つちうらロケ処通信」の実施 ・ロケ地ポスターの作成予定		今後の取組み ・ロケ地めぐりツアーの実施 ・ロケ支援ボランティアの養成 ・ロケ弁を活用した市のPR ・旅番組等への積極的な情報提供
② 積極的な誘客活動の展開 TX秋葉原駅のいばらき情報ステーションや道の駅等への観光パンフレットの配置、圏央道の開通や茨城空港の開港に合わせた観光キャンペーンの実施、旅行代理店などと連携した旅行商品の企画・開発、他都市との観光物産交流の推進など、積極的な観光プロモーションによる観光客の誘致に取り組めます。	○	○	商工観光課	観光キャンペーンの実施 ・常磐自動車道友部SA(7月) ・上野駅(3月予定) ・イオン北戸田SC(3月予定) ・水戸偕楽園の梅まつり(予定) ・茨城空港での観光キャンペーン(予定) 他都市との観光物産交流 天童市・・・相互観光物産交流 諏訪市・・・花火を通じた物産交流 三浦市・・・マラソンを通じた物産交流 旅行代理店と連携したツアー企画 小さな旅(3回)、駅からハイキング(3回)の実施	観光キャンペーンの実施 ・丸の内ビルディング(5月,11月) ・茨城県人会(7月) ・秋葉原(7月) ・銀座「黄門マルシェ」 ・北関東自動車道壬生パーキングエリア(1月)	今後の取組み ・旅行代理店と連携した旅行企画の提案 ・茨城県、広域協議会と連携した、海外旅行エージェント、マスコミ向けの観光情報の発信
③ 「土浦の歳時記」の作成など新たな観光情報の発信 霞ヶ浦や筑波山麓の四季折々の自然の営み、伝統行事や歴史情緒が感じられるイベント、土浦ならではの食の情報などを盛り込んだ観光ガイドマップ「土浦の歳時記」を、見る人が楽しく分かりやすい形にまとめて、発信します。 また、「土浦大使」の任命など、広く本市を紹介する新たな仕組みづくりについても検討します。	○		政策企画課 広報広聴課	土浦市イメージキャラクター「つちまる」の活用 (ホームページ、イベント参加)	「つちまる」 ・販売商品:切手、ストラップ(新規) ・非売品:ぬいぐるみ、ジャンパー、シール、クリアファイル	
			民間等	「つちまる」 ・販売商品:ストラップ(土浦市観光協会) ・手づくり土浦写真集「土浦の魅力発見」発行(土浦商工会議所)	「つちまる」 ・販売商品:ピンバッジ、エコバッグ(土浦市観光協会)、和菓子(久月)、缶バッジほか(こぶぐの缶バッジ屋)	